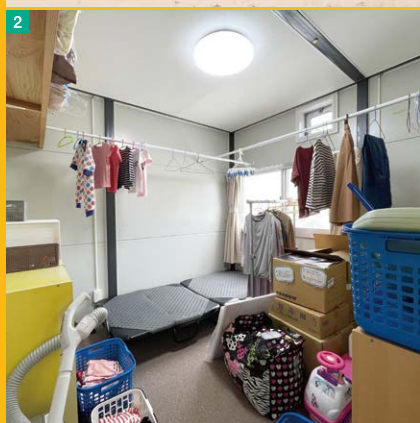


木耐協 マンスリーレポート

2025.3
vol.
315



1. 「3.11仮設住宅体験館」外観 2～3. 家族構成別に再現した各部屋

今号の表紙

「3.11仮設住宅体験館」(陸前高田市)は、東日本大震災で実際に使用していた応急仮設住宅を活用した震災の教訓を伝える体験宿泊施設です。1DK・2DK・3Kなどの部屋を、仮設住宅で生活した方々からヒアリングを行い、「20代夫婦と乳幼児」「60代夫婦2人」など、家族構成別の部屋に再現されています。見学や宿泊研修、語り部からの話を聞き、復旧・復興期の暮らしを知ることで、今後の防災対策や住宅・街づくりを考えるきっかけにしてみたいはいかがでしょうか。

写真: 3.11仮設住宅体験館(事務局: 一般社団法人トナリノ)
URL: <https://311kasetsu.com/>



特集 能登半島地震がもたらした

耐震化の波

特集 木耐協

研修会・イベント2025



日本木造住宅耐震補強事業者協同組合



マスコミ・団体

取材や講演・寄稿依頼が増加

取材

- NHK首都圏ネットワーク
- NHK広島 ●読売新聞
- 読売新聞 大阪版 ●秋田魁新報

講演

- 宮崎県の不動産グループ
- FM西東京 防災系ラジオ
- 自治体総合フェア2024
- あいおいニッセイ同和損害保険セミナー
- 住宅ビジネスフェア
- 京都府建築士会セミナー
- 東京都耐震フォーラム

寄稿

- 住宅リフォームガイドブック
- 配管技術
- 高齢者住宅財団ニュース
- 積算資料ポケット版リフォーム編

テレビ、新聞からの取材
 対応や団体・イベントでの
 講演、寄稿依頼が木耐協事
 務局に押し寄せ、対応に追
 われました。初めてお声
 がけただけで団体も多く、
 依頼の増加から関心の高ま
 りを強く感じます。

自治体

補助額の上乗せや追加予算、81-00住宅への補助拡充の動き強まる

補助金の申し込みが大幅に増加 予算の上乗せも

補助率や補助額が上乗せされた自治体も多く、耐震事業に関する補助金申請が殺到し、予算が尽きる事態が続発しました。そのため、多くの自治体で補正予算が組まれるなど、ここ数年にない盛り上がりを見せました。

補助額の拡充や補正予算が組まれた自治体(一部)

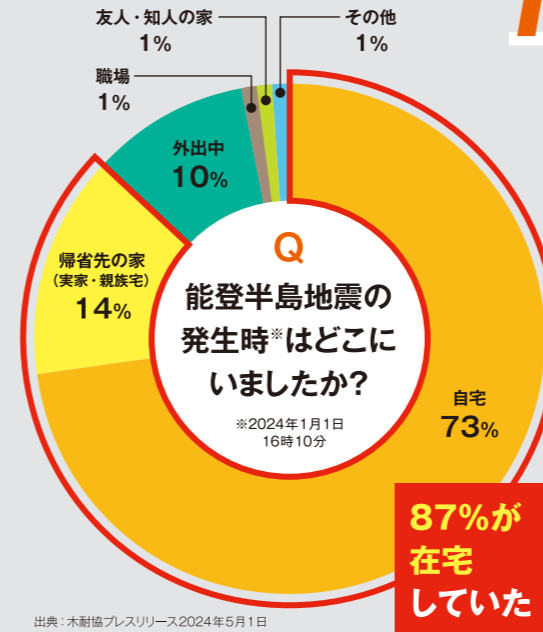
- 東京都練馬区 ●鳥取県 ●福井県
- 三重県 ●広島県東広島市
- 香川県丸亀市 等

能登半島地震では旧耐震住宅だけでなく、81-00住宅も約17%が大破・崩壊する被害を受けました。これを受けて、静岡県長泉町では2025年1月から81-00住宅を補助対象に加えるという、静岡県内初の取り組みが始まっています。さらに、横浜市でも2025年度より81-00住宅が新たに補助対象となるなどこの動きは全国的に広がりをみせています。

診断倍増の1600件超!

能登半島地震がもたらした耐震化の波

文：伊藤健三



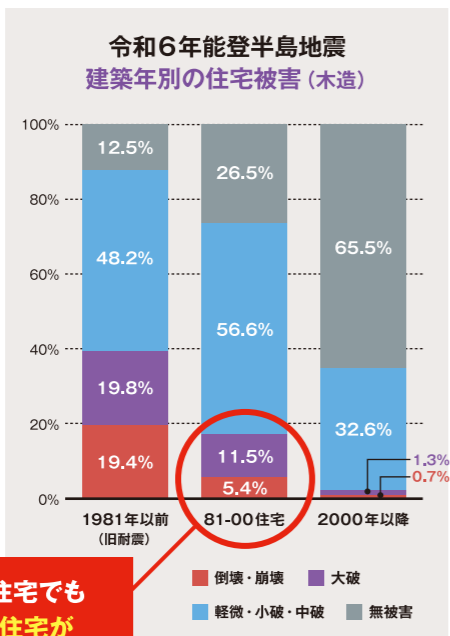
出典：木耐協プレスリリース2024年5月1日
 「能登半島地震時、87%が在宅していた」
 ~オンラインセミナー参加者にアンケートを実施~

▼能登半島地震をきっかけに、2024年は住宅の耐震化に対する意識が大きく変わりました。木耐協のアンケートによると、地震発生時に約9割の人が在宅し報道を家族で見聞きしていたこともあり、木造住宅の耐震化への関心が一層高まったと考えられます。地震の影響もあってか、耐震診断件数は前年の倍以上に増え、事業者の組合加盟も大幅に増加しました。また、多くのマスコミや団体から取材や講演依頼をいただく機会がこれまで以上に増えています。

▼今回は、消費者・事業者・自治体・マスコミという4つの視点から、能登半島地震がもたらした変化と、今なお残る課題について詳しく特集します。

阪神・淡路大震災から変わらない課題

改善されない耐震性の低さによって30年前と同じ被害が繰り返される



81-00住宅でも約2割の住宅が大きな被害を受けた

能登半島地震では、旧耐震住宅の約4割が倒壊・崩壊し、甚大な被害が発生しました。さらに、高齢化の進行により、住宅の耐震化が進みにくい状況が続いている点も大きな課題です。また、81-00住宅でも約2割が大きな被害を受け、耐震化の必要性が浮き彫りになりました。一部自治体では81-00住宅を対象とした補助制度が整備され始めたものの、制度内容や普及状況には地域間でばらつきがあります。

さらに、阪神・淡路大震災と同様、1階部分が潰れ、2階が残る被害も多く見られ、補強や耐震化が進んでいない現状が顕著です。木耐協発足から27年が経過しましたが、まだまだ耐震化には終わりがなく状況です。

能登半島地震がもたらした4つの変化

事業者

耐震技術認定者講習会の受講や組合加盟が増加

- ▶ 耐震技術認定者講習会の受講者も増加
- ▶ 組合に加盟する事業者が大幅に増加

組合への加盟事業者が2023年比で大幅に増加し、耐震技術認定者講習会の受講者も増加しています。OB顧客などからの耐震診断や補強相談の増加が後押しとなり、耐震化に取り組む事業者が増えていることが要因と考えられます。この流れは今後も続く予想されます。

消費者

意識の変化と防災への関心拡大 診断件数が倍増

- ▶ 耐震診断の申し込みが前年比で倍増
- ▶ 消費者向けオンラインセミナーへの参加者も増加
- ▶ 耐震診断にお金を払うことが当たり前

消費者の防災意識が高まり、耐震診断の申し込み件数は2023年比で倍増し、診断後に補強工事を実施する割合も上昇。また、診断業務の負荷を考慮し、2024年5月に診断費用を税込11万円に改定しましたが、「有償でもしつかり診断してほしい」という声が多く、申し込み件数は変わっていません。また、消費者向けオンラインセミナーの参加者も増加し、防災・耐震への意識が一層高まっています。

全国組合員交流会

今年は全国9会場!組合員の横のつながりを実感地域の垣根を越えてご参加ください!

開催予定地: 4月~11月に分散して開催!

静岡 宮城 愛知 香川 新潟 広島 長野 福岡 大阪

学べること・特徴

- ▶ 各地域で開催し情報交換と親睦を深める会
- ▶ 耐震や住宅業界の最新情報や組合員の成功事例の共有

2024年は10月から12月に全国9会場で開催し、多くの組合員の皆様にご参加いただき、耐震やリフォームに関する最新情報の共有や、貴重な交流の場となりました。2025年も各地域の特色を活かしたプログラムをご用意しています。今年初めての方もリピーターの方も大歓迎!新たな学びと出会いが待っています。ぜひ2025年の交流会でお会いしましょう!



▲交流会の懇親会では、お酒を飲み交わしながら楽しく交流を深めます



▲専門家や組合員様による講演や質疑応答



現地調査実践研修会

耐震診断の実務を一から学べる体感型研修

満員御礼!

日程: 3月7日(金)・4月・6月・10月・11月

開催地: 木耐協研修所(埼玉県川口市)

研修のポイント

- ▶ 木造戸建住宅で耐震診断の実務を研修
- ▶ 床下調査の実践や診断グッズを実際に利用します
- ▶ 耐震診断・補強の基本的な考え方も講習

現地調査実践研修会は、実際の「在来軸組構法・2階建て」の木造住宅を使用して行う研修です。「見る」「使う」「潜る」といった現地調査の実務を体験しながら学べます。現地調査時に確認すべき項目や流れ、診断道具の使い方まで、具体的なポイントを丁寧にお伝えします。これから耐震業務を本格的に学びたい方にぴったりの内容となっています!



▲2階での研修の様子



▶ 研修所の外観



▶ 床下調査の様子

〔特集〕全国各地で開催します!

学びとつながりが広がる! 木耐協 研修会・イベント2025

文:伊藤健三

木耐協が主催する2025年の研修会・セミナーが決まりました!ぜひ今からカレンダーにメモしていただき、予定に組み込んでください。オンラインもありますが、お近くの会場はもちろん、「ちょっと遠出してみようかな」という気分で全国各地のイベントにもお越しいただければ嬉しいです。それぞれの会場で新しい学びや貴重な出会い、美味しいお酒も待っています。研修会・イベントの詳細や申し込み方法は、組合員専用ホームページに順次掲載いたしますので、お見逃しなく!

「木耐協ゴルフコンペ」も
東日本・西日本で企画中!



詳細は決まり次第
ご案内します!

リフォーム産業フェア2025

リフォーム業界最大の展示会に
今年も出展!

日程: 9月17日(水)~18日(木)

開催地: 東京ビックサイト 南3・4ホール

第28回 2026年度 全国大会

2026年の日程決定!
今から手帳にチェック!

日程: 2026年1月8日(木)

開催地: 富士ソフトアキバプラザ アキバホール

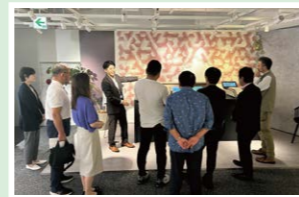
真夏のセミナー(東京)

最新トレンド&法改正をキャッチ!夏の学びを東京で

日程: 8月21日(木) 開催地: 東京

昨年の真夏のセミナーでは、メーカー賛助会員であるTOPPAN様のショールームを見学し、最先端のデザイントレンドを学びました。本セミナーでは、毎年その時々注目されるテーマに

ついて、第一人者をお招きしています。具体的なプログラムが決まり次第ご案内いたしますので、どうぞ楽しみにお待ちください。楽しく学べる本セミナーに、ぜひご参加ください!



▲昨年の様子

消費者向けオンラインセミナー

去年はのべ750人が聴講!今年も4回開催

日程: 4月12日(土) 6月21日(土) 9月13日(土) 10月11日(土)

10時~12時 (YouTubeライブ配信)

開催地: オンライン開催

学べること・特徴

- ▶ 防災や住宅にまつわる専門家による講演
- ▶ 案内用のチラシデータも無料で提供!
- ▶ 自社イベントとして活用することで認知度向上やOBフォローアップに利用可能

★活用方法については事務局にお気軽にご相談ください。



▲セミナーでは事務局の関が司会進行を担当

耐震技術認定者講習会

耐震技術の第一歩!この資格があなたの技術力の証

日程: (eラーニング) 年4回

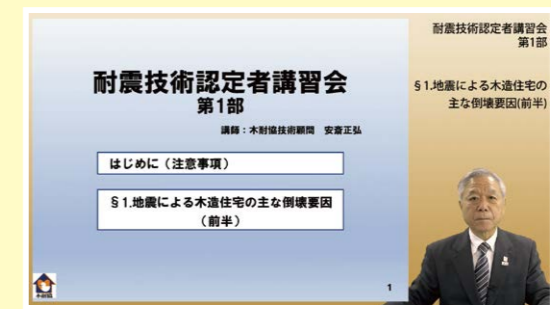
(対面) 東京7月4日(金)・大阪7月11日(金)

| 期 | 受講期間 | 申込開始日 | 申込締切日 |
|-----|--------------------|----------|----------|
| 第1期 | 2月6日(木)~3月13日(木) | 2月4日(火) | 3月3日(月) |
| 第2期 | 5月8日(木)~6月12日(木) | 5月7日(水) | 6月2日(月) |
| 第3期 | 8月7日(木)~9月11日(木) | 8月5日(火) | 9月1日(月) |
| 第4期 | 11月6日(木)~12月11日(木) | 11月5日(水) | 12月1日(月) |

| 対面 | 日程 | 申込開始日 | 申込締切日 |
|------|----------|---------|----------|
| 東京会場 | 7月4日(金) | 5月7日(水) | 6月16日(月) |
| 大阪会場 | 7月11日(金) | 5月7日(水) | 6月23日(月) |

学べること・特徴

- ▶ 講習会合格者には耐震技術認定者証を発行
- ▶ 木耐協の実務的な耐震診断の基礎をお伝えします
- ▶ 建築士はもちろん、営業や現場担当者の方にもオススメの講習会です



▲eラーニングで
講義・考査試験を受講

▶ 耐震技術認定者証



▲賞状も発行いたします

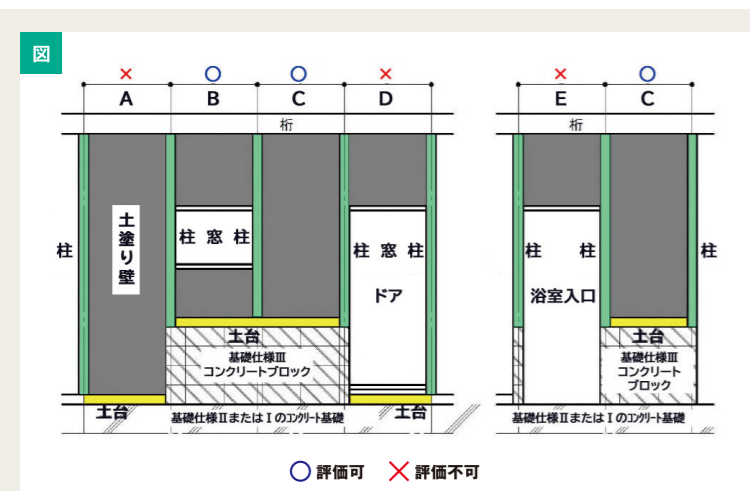
耐震技術認定者講習会は、これまで木耐協が培ったノウハウを詰め込んだ基礎的な内容の講習です。eラーニングなら好きな時間・場所で、自分のペースで学べます。耐震診断法の基礎知識や上部構造評点の考え方、N値計算など、実務に役立つ内容が盛りだくさん。試験に合格すれば「耐震技術認定者」の資格が取得できます!

耐震に関する相談や質問について、技術的な根拠となる資料を元に回答しております。本紙面で以前掲載した内容から特にお問い合わせの多い質問事項について、木耐協「技術向上委員会」の見解も交えてご紹介します。

Q 浴室部分などでみられるコンクリートブロック造の腰壁周りの壁の評価は？

A コンクリートブロック造の腰壁については、耐力の評価にあたり注意すべき点がいくつかあります。まず、腰壁が関連する壁の耐力の評価は、腰壁に鉄筋が有効に入っている（耐力壁が耐力を発揮する前に壊れない）ことが確認された場合に限られます。

一方で、鉄筋が不十分、または確認できない場合、腰壁の耐力は評価できないため、その周辺の壁全体が耐力壁として機能しない可能性があります。以下の図で、耐力評価が可能なケースと不可能なケースを具体的に示しました。詳細な基準については出典資料をご確認ください。

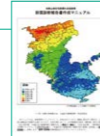


| | 基礎仕様等 | 評価(診断ソフト上の入力) | 備考 |
|---|-----------|---------------|---|
| A | 基礎仕様ⅠまたはⅡ | 耐力なしの壁 | 片方の柱が土台に取り付いていないため、耐力無しとする |
| B | 基礎仕様Ⅲ | 窓型開口 | |
| C | 基礎仕様Ⅲ | 土塗り壁として評価 | |
| D | 基礎仕様Ⅲ | 何も入力しない(評価不可) | 片方の柱が土台に届いていないので、開口部の評価ができない |
| E | 基礎仕様Ⅲ | 何も入力しない(評価不可) | 土台が無い。あっても片方の柱が土台に届いていないので、開口部として評価できない |

参考資料1
一般財団法人 日本建築防災協会
[2012年改訂版] 木造住宅の耐震診断と補強方法の質問・回答集
<http://www.kenchiku-bossai.or.jp/files/2015/03/2012wqa1.pdf>



参考資料2
和歌山県住宅耐震化促進事業
「耐震診断報告書作成マニュアル」



今月のテーマ

**ブロック基礎等の
腰壁周りにおける
耐力壁の判断**

今月のポイント

腰壁の耐力評価は鉄筋の有効性が条件
柱や土台の状態が左右される

木耐協
あれこれ
寄稿

**阪神・淡路大震災から30年
1.17のつどい** (神戸会場／東京会場)

神戸市中央区 東遊園地会場 (事務局 関)



▲多くの人が灯籠を囲み、想いを馳せていました



▲想いを記した竹灯籠



▲紙灯籠は「よりそうの」文字を形作ります

会場は前日から設営が行われ、東遊園地の一角に「よりそう1.17」の形に並べられた約5000本の竹灯籠・紙灯籠に、17日(金)の朝5時から希望の灯りが分灯されました。その時間には既に多くの参加者が集まっており、奥まで進むのに時間がかかるほどでした。地震発生後の5時46分に合わせ、つどい実行委員長の藤本真一さんの発声で1分間の黙祷を捧げると、会場が静寂に包まれ、30年経って来た多くの人の想いが

ひとつになりました。その後、震災で母と弟が犠牲となった遺族代表の長谷川元気さん(語り部 K O B E 1 9 9 5 代表)が、「自分の周りに大切な人がいるのは当たり前前の事ではない。一人でも多く、防災・減災のスタートラインに立って欲しい」と追悼の言葉を述べられました。また、今回は30回の節目という事で全国から報道陣も多く参加し、あちこちでインタビュをする様子が伺えました。

東京都千代田区 日比谷公園会場 (事務局 伊藤・渥美)



▲ステージ上に多くの人が集まりました

▲「1.17よりそう」と並べられたLEDランタン

霞ヶ関からすぐの日比谷公園内にある野外音楽堂では、ステージ上にLEDランタンが並べられ、17時46分に黙祷が捧げられました。神戸の会場とオンラインで繋がる工夫もされ、来場者は30年前の震災や今も各地で発生する大規模災害に想いを馳せていました。

1 9 9 5 年(平成7年)1月17日朝5時46分、兵庫県淡路島北部を震源として発生した阪神・淡路大震災(兵庫県南部地震)から、今年で30年が経過しました。その様子をレポートいたします。

した。毎年、神戸市役所南側にある東遊園地では「1.17のつどい」が行われており、今回は事務局の関が参加いたしました。

組合員専用ホームページで
当日の様子をご覧ください

神戸会場、東京会場共に事務局で動画や写真を撮影してきました。雰囲気がお分かりいただけますので、ぜひご覧ください。



News

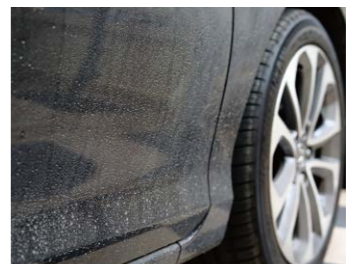
今月の事件簿★木村協24時
現場付近の車に要注意

工事現場では、予期せぬトラブルが発生することがある。その中でも車両に関する汚損事故は、特に注意を要する問題である。今回は、養生や作業中の不注意によって、車や住宅に被害を与えた事例を紹介する。



写真はイメージです

【事例1】養生シートの隙間からの飛散
アフターメンテナンスの補修工事中、養生シートの隙間から飛散した小さなゴミ等によって近くに停車していた車の表面が傷だらけになってしまった。適切な養生をしていれば防げた可能性が高く、わずかな油断が大きなトラブルにつながった典型例である。



写真はイメージです

【事例2】コンクリートの飛散
新築現場での作業中、生コンクリートが隣地の車両に飛散し、車体や外壁、網戸などが汚れてしまった。洗浄や修理対応に加え、代車の手配などが必要となり、工務店側の業務・費用負担が増加した。

【事例3】強風による資材の飛散
強風の影響で現場の資材が飛び、近くに駐車してあった車のフロントガラスを割ってしまった。気象条件への配慮と資材の固定がいかに重要であるかを痛感させられる事例であった。これらの事例では、修理費用の負担やお詫び対応が求められただけでなく、被害者対応に追われた結果、通常業務にも影響が及び、工務店にとって大きな負担となった。現場付近に車がある場合、特に注意を要するのだ。

今月の教訓

▼養生を徹底し、飛散物のリスクを最小限に抑える
▼汚れが飛散する範囲を想定した対策を怠らない

News & Topics

大工技能者検討会 建設業の一人親方との取引「フリーランス新法」 解説チラシを公開

全国建設労働組合総連合（全建総連）が事務局を務める建築大工技能者等検討会では、この度、建設業の一人親方との取引時に適用される「フリーランス新法」（フリーランス・事業者間取引適正化等法）の解説チラシを公開しました。フリーランスへの発注時の義務として、①書面等による取引条件の明示、②報酬支払期日の設定・期日内の支払、③受領拒否、報酬の減額などの禁止行為、④募集情報の的確表示、⑤育児介護などと業務の両立に対する配慮、⑥ハラスメント対策に係る体制整備、⑦中途解除などの事前予告・理由開示などを定めています。取引時に問題がないようにぜひ確認しましょう。

全建総連ホームページ > 2025.01.20お知らせ
建築大工技能者等検討会フリーランス新法チラシ公開
<https://www.zenkenoren.org/>



発注事業者用案内

第2回 社員の力を 借りた 採用活動

中小企業に適した採用活動

住宅業界は人材難です。特にリフォーム業界は大手ハウスメーカーや家電量販店、ホームセンターなどの採用意欲の高まりから、中小企業が有名な求人・紹介サービスを活用しても成果が出にくい状況です。そこでリファラル採用という方法が注目を集めています。これは自社の社員に友人や知人を紹介してもらう手法です。リファラルは紹介・推薦と言った意味です。

リファラル（紹介・推薦）採用で、 採用の「コスト削減」と「時間短縮」ができる

リファラル採用とその活用

リファラル採用のメリットはまず「コスト削減」です。求人媒体や人材紹介のコストが不要で、紹介してくれた社員へのインセンティブと採用時の交際費程度です。次に「採用までの時間短縮」です。人柄などは紹介者がわかっているため、面接にかかる時間が少なくて済みます。

リファラル採用の活用にあたっては、社員が積極的に動いてくれる状況を作ることがポイントです。そのために、紹介・採用それぞれのインセンティブの設定、欲しい人材像の明確化、

営業・現場・事務すべての社員を対象にする、などの紹介制度を策定します。さらに、会社見学会、社員との懇親会など声をかけやすい環境を作る事も大事です。また、自分の友人知人を探すだけではなく、極端な話ですぐ会う人毎に「こんな人を探している」と言い続けるのも大事です。そうすると「探している人いますよ」という情報が入ってくるようになります。

採用は時間がかかりますが、社員さんを巻き込み継続している会社は成果を出しています。待つだけの採用活動ではなく自分たちで行動できる方法です。試されてはいかがでしょうか？

プロフィール



石原直之

1989年に新卒でホームイング（現ミサワリフォーム）に入社。1992年ホームテック（東京都、売上65億）創立に参加。取締役として営業、マーケティング、新規事業部門長を歴任。2020年より中小リフォーム会社の経営者の業務をサポートする業務支援株式会社を設立し現在にいたる。日本住宅リフォーム産業協会（ジェルコ）理事、事業開発統括委員長も務める。

業務支援株式会社 E-mail ishihara@g40.biz



150冊目
『黒い谷』
著者／ベルナル・ミニエ
発行／ハーバーコリンズ・ジャパン
価格／1528円(税別)

今回は全く毛色の違う
2冊をご紹介します!



151冊目
『おきざりにした悲しみは』
著者／原田宗典
発行／岩波書店
価格／2000円(税別)

Book

今号の理事長オススメはこの二冊!
『黒い谷』『おきざりにした悲しみは』

1冊目はフランスのNo.1ベストセラーになったミステリー「黒い谷」です。冒頭のシーンは、ある青年が真つ裸で冬の湖の氷の上に縛られて仰向けで寝かされ、段々と体温が下がって死にゆく過程を、被害者自身の心の声で始める、強烈な書き出しです。ピレネー山脈の閉ざされた村で起こる連続殺人に、一匹狼の刑事セルヴァスが立ち向かうシリーズの物語です。色々な出来事が絡み合い、全く予想出来ない展開が続く。読後の感想としてはとても面白い小説でした。ただ、文庫本で約750ページの長い小説ですから、ミステリー好き、かつ我慢強い方にお勧めです。

2冊目は、原田宗典の「おきざりにした悲しみは」です。主人公「長坂誠」65歳は日雇いの土木作業員で、家賃38000円の古いアパートに一人暮らし。この歳になっても一向にうだつが上がらない事に後悔はない彼が、アパートの別の部屋に住む姉弟とひょんなことから知り合い、絡み合う事によって信じられない展開に。そこから生まれる稀有なファンタジー。登場人物のキャラが際立ち、深刻な話もコントのように笑わせてくれる。著者の筆力に脱かせる泣かせる。著者の筆力に脱帽です。吉田拓郎の名曲にのせた昭和の香り丸出しの物語。長坂と世代とまでいなくても、50歳以上の方に是非お薦めしたい一冊です。



事務局通信

●編集後記●

先日、東京事務局に消費者から「4月以降に大規模改修する場合は確認申請が必要だと聞いたのですが…」という相談の電話がありました。

1月29日に国土省・リ推協・登録団体で開催した4号特例に関するガイドライン説明会には、オンラインで約850名、会場には定員の50名が参加。組合員さんも多く来場され、活発な質疑が交わされました。

運用開始が4月に迫っていますが、一体どこまで情報が伝わって、どこまで準備ができているのかと心配になります。消費者から話を出されて慌てないように、しっかりと準備を進めましょう!(関)

「木耐協あんしん倶楽部」加入のおすすめ

「木耐協あんしん倶楽部」は、工事保険「総合補償制度」と福利厚生サービスがセットになった商品です。「総合補償制度」では工事中に起こった対人・対物の事故、資材の損壊・盗難などに保険金が支払われます。他から切り替えられた組合員様からは右のような声をいただいています。2025年度のパンフレットを同封しましたのでぜひご確認ください。

- 01 補償内容が厚くなった。
- 02 保険料が大幅に安くなった。
- 03 今まで物件毎に保険の契約をしていたが、年間契約になって事務手続きが楽になった。

木耐協「阪神淡路大震災から30年」特設ページを公開

木耐協では、組合設立の契機となった阪神・淡路大震災から30年となる節目を迎えるにあたり、阪神・淡路大震災の被害を振り返るとともに、木耐協の歩みの特設ページにまとめました。

阪神・淡路大震災発生から30年を迎えて
<https://www.mokutaikyo.com/hanshin30th/>



発行 ● 国土交通大臣認可法人 **日本木造住宅耐震補強事業者協同組合**
 発行人 ● 小野秀男 編集 ● 関 励介、伊藤健三、渥美寿子
 所在 ● 東京都千代田区麹町2-2-31 麹町サンライズビル4階 tel 03・6261・2040 fax 03・6261・2041

木耐協メーカー賛助会員様からのご案内

TOPPAN

TOPPANが運営する
国土交通省登録団体の信頼できる会社のみを厳選した
リフォーム/リノベーション会社紹介サイト



加盟事業者さま
募集中!



こんな悩みありませんか?

- 仕事が取れるかわからないのに、高い広告費は出せない…
- 利益の薄い下請け仕事だけでなく、直契約の仕事がしたい…

1 Web集客により営業効率を最大化!

2 ご希望の案件だけにエントリー可能!



木耐協組合員様向け
ご優待キャンペーン中!
(成約手数料のみでご契約可能)

加盟店募集ページ

関西、東海エリアを強化中!

東京、神奈川エリアもまだまだ募集しております!

TOPPAN 株式会社
<https://www.toppan.com/ja/>

お問い合わせ 環境デザイン事業部 リフォトル事務局
TEL: 03-3835-6820
support-refotolu@toppan.co.jp

©TOPPAN 2025.1 K I

『木耐協あんしん倶楽部』のご案内

～充実の補償と福利厚生サービス！～

木耐協あんしん倶楽部の特徴

①保険料（年会費）が安い！

木耐協が保険会社と大口契約を結び、保険料をグッと抑えています。切替で平均5割保険料が安くなっています。

②3つの工事保険をセット

- ・賠償責任保険（請負業者・生産物）
- ・建設工事保険
- ・施設・昇降機の賠償責任

③福利厚生サービスまでついてくる！

国内・海外旅行や映画・カラオケ等、様々なサービスを優待価格でご利用いただけます。

**保険料を抑えつつ、充実の補償。
それが木耐協あんしん倶楽部！**

事故の八割は賠償責任原因の大半は『水』

昨年、木耐協あんしん倶楽部で保険金が支払われた事故を集計したところ、最も多かったのは「水」に関する事故でした。

- ・トイレ交換後に階下へ水漏れ
- ・屋根工事中にゲリラ豪雨で

屋内に浸水

- ・商業施設で漏水し、

カビが発生

これらはすべて実際に起きた事例です。こうした万が一の事態に備え、工事保険への加入は不可欠です。

組合員様の保険料負担を軽減させるための制度

木耐協では、工事を行う上で欠かせない工事保険料の負担を少しでも軽減するために、二〇〇七年から「木耐協総合補償制度」を開始し、多くの組合員様にご利用いただいています。

保険料が安いだけでなく、賠償責任保険の補償も二億円。

また、「建設工事保険」もセット

トなので、新築工事中の現場が放火や不審火で被害を受けた場合も、請負金額を上限に補償されます。

まずはお見積もり！
お気軽にご相談ください

「事故を起こしていないのに、保険料が年々上がって困っている。」最近、そんなお声を耳にすることが増えています。

「損害保険業界全体で事故が多いため保険料も値上がりしている」と保険会社に言われても、納得しづらいですね。

そんなお悩みに、木耐協あんしん倶楽部がお応えします。ご契約中の保険証券をお送りいただければ、お見積もりを作成し、現在の保険との違いをわかりやすくご説明します。

「**福利厚生サービスも！**」

さらに、旅行やレンタカーなどの割引が受けられる「福利厚生サービス」もセット。職場の満足度向上にご活用ください。

別途、上乘せ労災も

昨今、お問い合わせが増えているのが従業員、職人さんの怪我や入院への備え。木耐協あんしん倶楽部とは別に上乘せ労災も格安でご利用いただけますので、ぜひご相談ください。

見積依頼フォーム



**詳細は同封のパンフレットをご覧ください
お見積もりはフォームより承ります！**

担当/木耐協事務局・伊藤 TEL:03-6261-2040 FAX:03-6261-2041



木耐協マンスリーレポート
2025年3月号 vol.1315

発行：国土交通大臣認可法人 日本木造住宅耐震補強事業者協同組合
発行人：小野秀男 編集：関原、伊藤健三、運美寿子

東京都千代田区錦町2-2-31 麹町サンライズビル4階
Tel: 03-6261-2040 Fax: 03-6261-2041